

ラット由来カルボキシペプチダーゼ-B、組換え型

Cat. No. NATE-0993

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 カルボキシペプチダーゼB（組換え体）は、製薬会社の高度に規制された生産プロセスで使用されることを目的としています。カルボキシペプチダーゼBは、さまざまな動物の膵臓から分離される一般的に使用されるメタロプロテアーゼであり、ペプチドやタンパク質のC末端からアルギニンとリジンを特異的に放出します。ロシュは、ラットのカルボキシペプチダーゼBのアミノ酸配列をコードする遺伝子を化学的に合成し、その遺伝子を発現宿主である *Pichia pastoris* に導入しました。この宿主は、天然のカルボキシペプチダーゼBと同じ特性を持つ活性プロテアーゼとして組換えカルボキシペプチダーゼBを発現します。この製品は、DIN EN ISO 13485に従って製造されています。発酵、精製、最終製剤には動物由来の製品は使用されていません。生産プロセスは認証されており、非常に高いロット間の一貫性を実現しています。ウイルス汚染のリスクと動物関連の交差汚染のリスクを排除します。高純度に依存します。最終製品における宿主細胞タンパク質汚染のリスクを最小限に抑えます。堅牢で再現性のある性能と高いロット間の一貫性で、生産プロセスの安全性を高めます。

用途 動物成分フリーで、DIN EN ISO 13485に基づいて製造されたカルボキシペプチダーゼB（組換え体）を、活性医薬品成分（API）、すなわちインスリンの製造における重要な原材料として使用してください。

別名 プロタミナーゼ; 膵臓カルボキシペプチダーゼB; 組織カルボキシペプチダーゼB; ペプチジル-L-リジン [L-アルギニン] ヒドロラーゼ

製品情報

種	ラット膵臓
由来	ピキア・パストリス
外形	透明で無色またはわずかに黄色がかった溶液
純度	>85%
活性	>210 U/mg
濃度	>400 U/ml

保管・発送情報

保存方法	Tris/HCl、33 mmol/l; ZnCl ₂ 、0.1 mmol/l; pH 7.5-8.5、+25°Cで
安定性	-15°Cから-25°Cの範囲内で、仕度範囲内で24ヶ月。